

2021年度第2回組織委員会 議事録

【日 時】 2021年6月23日(水) 13:00 ~ 17:00

【会 場】 WEB会議

【出席者】 小俣副会長、中島委員長

北海道	松田	北東北	北上	南東北	大川	上信越	小井土
東関東	東	南関東	中村	東京	藤山	東海	松山
北陸	藤崎	近畿	是洞	阪神	辻本	東中国	横田
西中国	河島	四国	高本	九州北	沖田	九州南	川口

【事務局】 小見常務、工藤部長、金澤部長 【議事録】 事務局

【委員会の要旨(確認、決定したこと)】

1. 「組織委員会・全国オリエンテーション」について、時間を30分間延長する。
・日時：7月13日(火)14時~17時30分(ZoomによるWEB会議)
2. 支部例会を活性化し、支部活動の強化につなげる。
3. 非会員リスト(新規入会ターゲットリスト)未作成の都道府県代協は、早期に作成し、PDCAをまわして仲間づくりに前倒しで取り組む。
4. 「代理店賠償セミナー」を、各都道府県代協で年1回は開催する。難しい場合は、ブロック単位で開催する。

議 事

1. 小俣副会長 挨拶

会議はPDCAをまわす場。課題改善に向けた有意義な会を期待。「早めにとりかかろう」というのが共通のキーワード。仲間づくりの年間目標を既に達成している代協もあり、取り掛かりを早く行い、早く仕上げてもらいたい。そのためにどうやるかを議論願いたい。

2. 中島委員長 挨拶

コロナで試行錯誤してきたことが形になって結果が出てきた。諮問事項に「支部の強化」がある。支部例会を実施している代協と実施していない代協があり、組織委員として現状を把握し関与してもらいたい。宿題シートについては、組織委員会メンバー自らが、各都道府県組織委員長と連絡をとって書き上げること。「組織委員会・全国オリエンテーション」は、「代協の存在意義」、「ベンチマークとして頑張っている代協の事例」を学ぶことを目的としたい。

3. 代協正会員実態調査

藤山副委員長より、第2回PT(6/16開催)の内容について報告。スケジュールどおり(アンケート開始は10月下旬の予定)進んでいるので、どう回収するのかを各組

織委員がしっかりとリードしていく。

4. 日本代協情報提供

小見常務理事より、「通常総会」、「全国会長懇談会(含む分散会、セミナー)」、「社労士診断認証制度」、「コンサルティングコースセミナー代替策」について説明。セミナーで取り上げた「AI-Contact」特約店不在地域(北海道、青森、秋田、徳島、山口、佐賀、長崎、鹿児島)は、特約店になる代理店を募集中。

5. 代理店賠償研究会

【テーマ】「第1回 基本的補償の勉強」 【講師】チャプ P&C本部 鈴木 実 部長
今後、下記シリーズで委員会内勉強会を実施し、ブロック内で情報共有する。

「第2回 他社賠償との比較」 「第3回 セミナー開催における注意事項」

「第4回 賠償事故例から学ぶ」 「第5回 賠償事案未然防止の為に」

「第6回 今後の補償」

6. 各ブロック発表

<北海道>

ターゲットリストについて北海道の統一フォームを作成し、各支部のリストを統一する。各支部組織委員 LINE グループに理事・支部長も加わってもらい情報共有。各支部オンラインセミナーを計画立てて実施中。

<北東北>

ターゲットリストは着手を開始したところ。保険会社に代協会員リストを渡して未加入代理店を紹介してもらいリストに入れ込む。支部活動はリアルで実施できない状況が続いているが、感染状況を見ながら徐々に再開する。

<南東北>

ターゲットリストはこれから。新日本保険新聞にやまがた代協「次世代を担う会」が掲載された。若手を活性化し、支部活動の強化、仲間づくりにつなげていく。

<上信越>

ターゲットリスト作成状況は各県でバラツキあり。保険会社に代協会員リストを渡して未加入代理店の代理店賠償セミナーへの呼び込みを依頼。支部例会は低調。

<東関東>

ターゲットリスト作成状況は各県それぞれであるが、千葉では進捗共有アプリ(Trello)でPDCAサイクルをまわしている。支部またぎの紹介運動を実施し、紹介した支部にポイントを付与している。

<南関東>

新設法人リストの活用、過去のリストの洗い替え、各理事への紹介依頼等により、ターゲットリストをリニューアル中。支部例会はオンラインで開催している。

<東京>

各保険会社の企業営業部に企業代理店の紹介を依頼し、ターゲットリストの充実化に努めている。セミナーに非会員を呼び込み、代協加入を呼びかける活動を徹底。支部活動については「保険会社社員との座談会」などを実施。

< 東海 >

ターゲットリストは、実質できていない。支部については支部総会を開催済みであり、今後、支部例会・支部活動を強化していく。

< 北陸 >

ターゲットリストは、「理事 1 人 = 3 名紹介運動」、「理事による代申保険会社への紹介依頼」などにより整備中。県全体で活動していることもあり、地域性を反映した支部活動を考えていく。

< 近畿 >

ターゲットリストについては、京都が使用しているフォームを滋賀、奈良でも採用し、ブロック内の情報共有につなげる。支部例会は実施していないが、各県ともに県全体の例会が機能しており、目標も共有化できている。

< 阪神 >

大阪はターゲットリストの活用が定着しており、他県にも広げていく。支部例会について、大阪は「支部年間活動計画」で開催日が決まっており、スケジュールを代協ホームページカレンダーに掲載している。

< 東中国 >

ターゲットリストは新設法人リスト等を活用し、理事・支部長に協力を依頼して最新のものにリニューアル中。支部活動はバラツキがあるが、岡山ではオンラインで「6 支部合同支部会」を実施し、「支部長・各委員長懇談会」を実施予定。

< 西中国 >

今年度は早めの活動が奏功し、両県ともに仲間づくりが好調に推移。ターゲットリストは現在作成中。支部例会は、現時点で開催計画が未定。

< 四国 >

ターゲットリストは、各県で作成状況にバラツキあり。リストがある県は各理事に非会員情報を依頼してリニューアルを進め、候補代理店に担当をつけてフォロー。支部の会員数が減少しているケースもあり、支部活動を見直していく。

< 九州北 >

ターゲットリストは作成中。各県で協力して他県への紹介運動を展開中。収益事業も強化。支部例会はオンラインを活用。セミナーだけでなく、「オンライン飲み会」、「テーマごとの討論会」など、コミュニケーション強化策を検討中。

< 九州南 >

ターゲットリストは、「代協加入者リストを保険会社に渡して未加入者紹介を依頼」、「理事への紹介割り当て」等により整備中。熊本では支部例会を毎月開催（ハイブリッド）している。沖縄は「中部支部サロン」を2カ月ごとに開催する。

7. グループ討議

グループ 南東北、近畿、四国、九州北、九州南

グループ 北海道、上信越、南関東、東海、阪神、小俣副会長

グループ 北東北、東関東、東京、北陸、東中国、西中国、中島委員長

<テーマ1> ターゲットリストの作成

- ・過去のリストをブラッシュアップ
- ・過去の退会者、問い合わせがあった先のリターン作戦
- ・保険会社への代協加入者リストの提供（未加入代理店の紹介依頼）
- ・非会員を呼び込みやすいセミナーの企画と非会員参加者のリスト化
- ・ターゲットリストのフォーム統一と共有化
- ・進捗管理の見える化（Trello アプリの活用）
- ・リストをきちんと引き継いでいく

<テーマ2> 支部の活性化

- ・オンラインの活用とオンラインが活用できない会員への対策
- ・オンラインでコミュニケーションを強化する工夫
- ・密にならない活動
- ・県代協で支部活動ガイドライン・フォーマットを作成（支部まかせにしない）
- ・地域に合ったアレンジが必要（支部会員数の減少、広域性）
- ・おもしろくなるためにどうするかを考える

8. 「組織委員会・全国オリエンテーション」

日 時：7月13日（火） 14：00 ~ 17：30（当初の予定より30分延長）

対象者：各都道府県組織委員長（各都道府県 = 1名）

方 法：Zoomによるオンライン形式

担 当：司会進行 = 藤崎委員、議事録作成 = 中村委員

グループ討論リーダー（8グループ）

= 大川副委員長、藤山副委員長、辻本副委員長、松田委員、東委員、
是洞委員、横田委員、川口委員

9. 連絡事項

沖田委員より下記について報告。収益事業に興味がある場合は沖田委員に連絡。

- ・県またぎの仲間づくり推進の全国展開（紹介ポイントの付与など）
- ・収益事業（オリックス自動車・ガソリン法人カード）

ガソリン 1! = 円を代協にキックバック。ガソリンも安く給油できる。

10. 小俣副会長 挨拶

会議で気付きがあったことを活動に落とし込む。決められたことを次回会議でどうなったかを振り返る。PDCAをまわして、必ず実行願いたい。

11. 中島委員長 挨拶

「代理店賠償セミナー」を、各都道府県代協で年1回は開催願いたい。難しい場合は、ブロック単位で開催のこと。また、ブロック内組織委員会を必ず実施してほしい。

○第3回委員会開催日：2021年9月3日（金）13：00～17：00 WEB会議

以 上